

鹿児島県立指宿養護学校だより

いぶよう

平成29年3月16日発行



児童生徒作品紹介
高等部2年1組
廣田龍紀
「書き初め」

～「59色の虹」～

校長 猿渡 努

平成28年4月6日の始業式でスタートした本年度も残りわずかとなりました。今年は、一学期早々、熊本地震が起こり、二学期は、ここ指宿を台風16号が直撃するという自然の猛威に大きな災害が発生し、緊急時の災害対策について、教訓を与えられた年でした。そんな中、本校では、晴天での運動会、小・中学部の修学旅行、学習発表会など多くの行事も予定通りに実施することができ、保護者の皆様の御協力に深く感謝いたします。

さて本年度は、日々の学校生活の中で児童生徒の主体性を伸ばす指導や支援に取り組んでまいりました。小学部の段ボール遊びでは、自分たちで遊具を作成したり、中学部の修学旅行では、グループごとに見学や買い物をしたり、また、高等部の販売活動では、アイデアいっぱい宣伝したりと主体的な活動が広がってきました。そして、次年度の児童生徒会で目指す学校を「笑顔あふれる学校」と定めて、早速、集会活動の内容などに児童生徒自身で改善するなどの新しい行動力も芽生えています。

ご存じのように本校は、全面芝生の緑あふれる校庭から錦江湾を挟み、対岸の大隅半島を望む自然豊かな素晴らしい環境にあります。そして、雨上がりの時には、指宿から大隅半島にかけて大きな虹がかかることがよくあります。児童生徒59名、一人一人に豊かな個性があり、笑顔があり、優しさがあります。この一年間、いろいろな学習や活動を通して、豊かな感情いっぱい成長してくれました。まさに59色の虹が将来に向かって伸びていっています。

今後も児童生徒一人一人の今を大切にしつつ、将来に向かっての力を育てていきたいと思えます。保護者の皆様、関係機関の皆様、本年度も多大なる御理解と御協力を賜りましてありがとうございました。

消防署とのもちつき交流

昨年の12月6日(火)、指宿消防署の消防士さん15名と、楽しい交流が行われました。前半はレクリエーションの「じゃんけん列車」で、消防士さんと対戦して子どもたちも大いに盛り上がりました。お待ちかねの「もちつき」では、憧れの消防士さんと一緒におもちをついたり丸めたりで、楽しそうな笑い声とともに、つきたてのおもちをおいしくいただくうれしさも味わいました。



校外支援の活動について

小・中・高及び幼・保への巡回相談を行い、指宿市48件、南九州市29件、鹿児島市5件の計82回の要請がありました。支援が必要な子どもの学習環境の在り方や、具体的な指導方法に関する相談が多く、助言を通して各校の特別支援教育の理解が高まり、児童生徒がより主体的に学習に取り組めるようになってきました。また、指宿市では定期的に学習会を開催し、特別支援教育に関する講話や事例検討会も行いました。

おめでとう

平成28年鹿児島県特別支援学校技能検定
(清掃部門) 4級認定

高等部2年 喜入 隆一郎 高等部2年 濱畑 遼
高等部2年 廣田 龍紀

第6回南薩地区手をつなぐ育成会スポーツ大会

少年男子50M走 第2位 鮫島 生成 (高等部3年)
第2位 池尻 天龍 (高等部1年)
第3位 岩下 隆聖 (高等部2年)
少年男子ソフトボール投げ 第3位 上原 拓馬 (高等部1年)
少年男子アキュラシー 第2位 喜入 隆一郎 (高等部2年)

小学部

紙・段ボール遊び

小学部では、1月23日(月)から27日(金)の期間、体育館で紙・段ボール遊びを行いました。トンネルの中を往復したり、滑り台を何回も滑ったり、段ボールを着込んでロボットになったりして楽しみました。順番を守って滑り台を滑ったり、友達と協力して段ボール箱を積み上げたりする様子も見られ、みんなで活動する楽しみも味わったようです。また、家を作ったり、



中学部後期キャリアチャレンジウィーク



中学部では、1月16日(月)～27日(金)の期間、後期キャリアチャレンジウィークとして1週目に作業学習強化週間、2週目に校内実習、職場見学(1年)を行いました。校内実習では株式会社やまげ様のご協力をいただき、グリンピースの皮むき作業を行いました。普段の授業とは違い!?グリンピースを見つめる”眼差し”，皮むきの留まることを知らない”手の動き”，人に連絡・相談・報告する”大きな声”でした。みんな頑張りました。その後の校外学習での買い物学習が楽しみです。



第5回 いぶようマーケット

2月2日(木)、体育館でいぶようマーケットが実施されました。実行委員会を中心として、テーマ「礼儀正しく、心を込めて、明るく元気な声で盛り上げよう!」の下、



生徒たち自身で話し合い、チラシ、看板作成、製品包装等の準備を進めていきました。当日は本校区内の障がい福祉サービス事業所等14カ所も参加し、オープニングの太鼓演奏、販売、作品展示等で会場を盛大な雰囲気にしていただきました。生徒たちは、接客や会計などおもてなしの心をもって主体的に活動し、地域の皆様との交流を深めました。



児童生徒会の活動

今年度は、「仲よく・スマイル・思いやり」のス



ローガンのもと児童生徒会活動に取り組みました。児童生徒会役員が、靴箱前で朝のあいさつ運動を通して自分からあいさつをすることの大切さを伝える活動となりました。また、あいさつをする意識を高める工夫として、全校朝会の中であいさつ大賞を学期ごとに発表しました。

児童生徒会役員が、受賞者一人一人に文章を考え作成した手作りの賞状は、世界に一つだけのものになりました。



高等部企業のための特別支援学校見学会

1月19日(木)指宿地区企業のための特別支援学校見学会を開催しました。これは、「県就労支援・スキルアップ推進事業」を活用し、本校区内の障がいのある人の雇用や就労支援をともに考えネットワーク化を図ることを目的に昨年度から実施しています。27箇所の企業及び関係機関担当者計37名が、作業学習強化週間中の高等部生徒の授業参観や講演(雇用事例の紹介)に参加されました。

講演は、株式会社シュウエイ代表取締役社長小林稔夫様から、本校卒業生の雇用に至った経緯や働く様子、雇用後の会社の変容などを紹介していただきました。

